

令和 5 年 3 月 31 日

**バーコードラベル印刷ソフトウェア LabelStar Pro V5.0 を販売開始。
Windows11 に対応すると共に、DataMatrix 長方形拡張 (DMRE) を新たに対応**

自動認識システムのアイニックス株式会社（東京都目黒区大橋 1-6-2 電話 03-5728-7500 代表取締役 平本純也）は、Windows 10/11 に対応したバーコードラベル印刷ソフトウェア LabelStar Pro V5.0 (ラベルスタープロ) を開発し、4 月 1 日より販売を開始します。バージョン 5.0 は、Windows11 に対応すると共に新たなシンボルとして、DataMatrix 長方形拡張 (DMRE) を追加しました。スタンダード PC 用のスタンダード版に、クライアントライセンスとサーバライセンスを用意しました。

今回のバージョンアップでは、Windows11 に対応したことによって最新の OS で使用できるようになりました。また、シンボルとしては、DataMatrix 長方形拡張 (DMRE) に対応しましたので、電子部品、医薬品、医療材料などの小さなスペースにマーキングできるようになりました。このシンボルは、従来の DataMatrix 長方形バージョンに比べて多くの情報を横長に表示することができます。

また、GS1 規格への強化として GS1 QR Code や GS1 DataMatrix の作成時に GTIN (商品コード) のチェックデジットをチェックまたは付加する機能を追加すると共に、GTIN をシンボルの下に表示し、それ以外を上に表示する機能を追加しました。更に、GS1 対応シンボルにおいて、固定長アプリケーション識別子、可変長アプリケーション識別子、区切り文字のチェック機能を追加し、バーコード作成時にフォーマットをチェックできるようにしました。この機能より誤ったフォーマットで作成することを防ぐことができます。

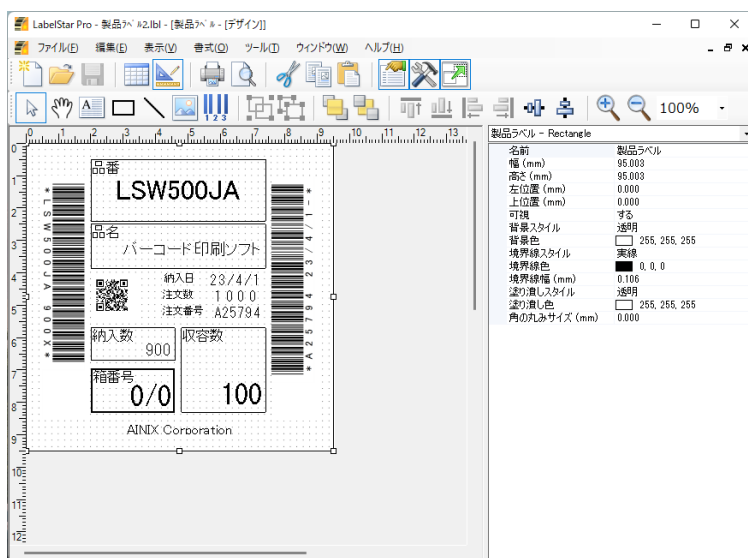
LabelStar Pro は、ラベルのデザイン機能、印刷データ作成機能、印刷ラベルの編集機能、及び、他のアプリケーションソフトとの連携機能を持っています。したがって、どんな複雑なラベルでも簡単にデザインでき、表形式のデータ画面に入力されたデータに基づいて連続的にラベル印刷できます。また、プリンタの解像度に合わせてバーコードを作成する機能により、高精度のバーコードを印刷することができます。PD ラベル、SCM ラベル、EIAJ ラベル、QR ラベル、ISBN ラベル等の業界標準ラベルや、ゼブラ社の医療用リストバンド等の豊富なサンプルを用意しましたので、新規にデザインせずこれらを編集してラベル作成することができます。

バーコードシンボルは、郵便カスタマバーコードを含む 19 種類のバーコードと 9 種類の 2 次元シンボルをサポートしています。また、ISBN コードのような JAN の天地均一バージョンや JAN 付加シンボルもサポートしています。

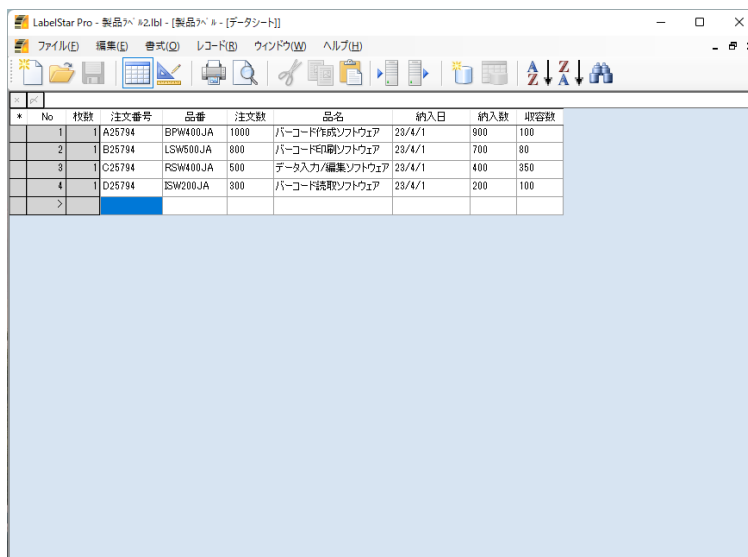
スタンダード版とクライアントライセンスの 1 ライセンス価格は 68,000 円 (税別) です。サーバライセンスは、リモートデスクトップサーバ用とオンプレサーバ用とクラウドサーバ用を用意しました。リモートデスクトップサーバ用は接続するクライアント数に準拠し、オンプレサーバ用とクラウド

サーバ用はサーバのコア数に準拠します。

従来のバージョン 4.0 をお持ちの場合、スタンダード版（クライアントライセンス）の 1 ライセンスを 28,000 円（税別）でアップグレードできるバージョンアップサービスを用意しました。



LabelStar Pro デザイン画面



LabelStar Pro データシート画面